

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

特別会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業			事業番号	011-071
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 11 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	受託法人			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	生活指導・相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスが必要とする高齢者で市内のシルバーハウジングに入居している者	対象数	単位	
			71	戸	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内のシルバーハウジングに入居している高齢者が安心して暮らせることを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	市内のシルバーハウジングに入居している高齢者世帯に生活援助員を派遣して、生活指導・相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供する。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	(福) 南の風、(福) 関西福祉会、(福) 大阪府社会福祉事業団			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 派遣回数	回	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	8,699	8,520			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		定期巡回、緊急時の対応等、活動量を把握することができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		3住宅の合計。入居者の状況により派遣回数変動するため、目標値は設定していない。					
12 派遣戸数	戸		実績		目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	—	—		
		実績値	71	71			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由		シルバーハウジングの利用状況を確認することができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		入居戸数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業	事業番号	011-071
-------	--------------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	7,552	7,621	7,621	7,621	7,621	
13 財源内訳	国支出金	2,907	2,934	2,934	2,934	
	府支出金	1,454	1,467	1,467	1,467	
	市債					0
	その他（第1号被保険者介護保険料）	1,737	1,753	1,753	1,753	1,753
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	1,454	1,467	1,467	1,467	1,467
14 人件費 (b)	81	82	82	82	82	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	7,633	7,703	7,703	7,703	7,703	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R3	決算
16 事業費内訳	シルバーハウジング委託	R4	予算	7,621	1,467	R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
	R4	予算			R4	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 派遣回数	回	8,699	8,460
② 上記①にかかる年間経費	千円	7,703	7,703
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	886	911

備考（算出についての説明等） 1年間の派遣回数を総コストで除したものの。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>①生活指導及び生活相談②入居者の安否確認③一時的な家事援助④入居者による自主活動や交流会の支援⑤緊急時の対応⑥関係機関等との連絡</p> <p>⑦そのほかの日常生活上必要な援助</p> <p>令和3年度は、3住宅全71戸を対象に、上記①～⑦の目的で合計8460回派遣を行った。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>市内のシルバーハウジング入居者に対して、生活援助員を派遣し、生活指導・相談・安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、入居者の安心安全な暮らしの確保につながっている。</p>
----	--